

天満屋倉敷店 2022年10月の画廊予定

◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
10/5(水)～10/10(月)	<p>ユメ セカイ ～夢の世界をのぞいてごらん～ みんなともだち み～んなしあわせ アブラエ テン ノブ・サチ油絵展</p> <p>「美しく平和な地球を未来の子供たちに手渡せたら」という願いを込めて夢の世界を描いているノブ・サチ先生の作品展です。おもちゃ箱からとび出してきたような可愛らしい小さな仲間たち。ノブ・サチ先生の描く色彩豊かで心温まる作品は、私たちをやさしく幸せな夢の世界へといざないます。2012年には瀬戸内市立美術館で展覧会を開催され、生命保険会社や製薬会社など大手企業のカレンダーや銀行の通帳の表紙に採用されており、岡山・倉敷でも多くのファンがいらっやいます。見る人を温かい気持ちにさせてくれる油彩画約40点を出品いたします。</p>
10/12(水)～10/17(月)	<p>ガキョウ ネン ナガオ マコト アブラエ テン —画業57年— 長尾 實 油絵展</p> <p>重厚な風景画を持ち味に、国内最大の公募展・日展で入選11回を数える洋画家 長尾實先生の天満屋初個展。1965年に市画壇の重鎮・故 中村一郎先生に師事したのを振り出しに、66年県展初入選、77年日展初入選と着実に画歴を重ねてこられました。本展ではその画業を振り返るものとし、2001年の日洋展で安田火災美術財団奨励賞に輝いた「棚田(輪島)」を始め、公募展に出品された大作から近年手掛けているジャアマンアイリスの作品など、約30点を展覧頂きます。</p>
10/18(水)～10/24(月)	<p>ハンガ トモ ガキョウ ネン アンドウ ショウヘイ モクハンガ テン ～版画と共に～ 画業70年 安藤昌平 木版画展</p> <p>県立岡山聾学校時代に版画技法を学び、長きにわたり木版画を制作されている倉敷市在住の版画家・安藤昌平先生の画業70周年を記念する作品展です。安藤先生は、日本最初の洋画団体「明治美術会」の流れを汲む美術団体「太平洋美術会」の会員・審査員として活躍されており、太平洋展では文部科学大臣賞や東京都知事賞を受賞、また平成28年度岡山芸術文化賞準グランプリを受賞されるなど、その作風が高く評価されています。今展では地元倉敷や、岡山の風景を中心に全国の風景・建物など細部まで丁寧に制作された味わいのある木版画約40点を出品いたします。</p>
10/26(水)～10/31(月)	<p>新しい風 中島潔 版画展</p> <p>どこか郷愁を誘う幼子の姿や自然を、詩情豊かに描く画家 中島潔先生。中島先生は独学で画業をスタートさせ、1982年にNHK「みんなのうた」のイメージ画を手掛けたことで一躍多くの方の知るところとなります。以降さまざまなコラボレーションや作品発表を行い、2007年には東京・上野の森美術館で「絵筆でつづる四半世紀展」も開催されました。倉敷天満屋では初めてのご紹介となる本展で、越前和紙を使用したレフグラフ ファイン版画約30点をご紹介します。</p>

作成：美術画廊担当 長安

営業時間 毎日午後6時閉場

※・10/4(火)・11(火)・18(火)・25(火)は閉廊日

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。